

2023年3月1日

News Release

全国 120 の直営ホールを展開する”家族葬のパイオニア” きずなホールディングスが宮崎市と連携協定を締結 地域住民の健康増進・交流促進や災害時支援など、幅広い分野で協力

株式会社きずなホールディングス（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 グループ CEO：中道 康彰、東証上場 7086）と宮崎市（宮崎県宮崎市、市長：清山 知憲）は、地域課題の解決と住民生活の利便性を向上させ、市域の経済循環につなげるための連携協定を、2023年2月15日に締結しました。

本協定を通じ、きずなホールディングスの中核事業会社である株式会社家族葬のファミーユ（本社：東京都港区、代表取締役社長：中道 康彰）が運営する、宮崎市内 26 か所の「家族葬のファミーユホール（※1）」を活用し、地域住民の心身の健康サポートや、災害時における支援協力など、これまで以上に地域に密着した企業として貢献できるよう取り組んでまいります。

※1：「みやそう会館」「弔家の灯」各ブランドを含む、宮崎市内の直営葬祭ホールの総称



左から 宮崎市議会 議長 鈴木 一成氏
宮崎市 市長 清山 知憲氏
株式会社きずなホールディングス 代表取締役社長 兼 CEO 中道 康彰

■協定の目的

宮崎市と(株)きずなホールディングス・(株)家族葬のファミーユの緊密な相互連携と協力により、地域課題の解決に向けて、相互の知見やノウハウ、リソースなどを生かし、幅広い分野で協力することで、市民生活の利便性を向上させ、市域の経済循環につなげていくことを目的とします。

■協定内容

- (1) 「家族葬のファミーユホール」を活用した地域住民の健康増進及び交流促進に関すること
- (2) 災害時の「家族葬のファミーユホール」を活用した避難者支援に関すること
- (3) 大規模災害時の「家族葬のファミーユホール」を活用した支援協力に関すること

■宮崎市 清山知憲市長より



本市経済が力強く成長していくためには、市役所だけの発想ではなく、実際に経済の主体を担う民間との公民連携、さらには市外からの視点も不可欠と考えており、この度、株式会社きずなホールディングス様から、公民連携のご提案をいただきましたことに、心から感謝申し上げます。

本市としましては、この「家族葬のファミリーユホール」を活用した連携協定が、市民の生きがいや健康づくり、自然災害への対応として大変心強く、市民生活の利便性向上に直接繋がるものと確信しております。

この締結を機に、相互の知見やノウハウ、資源などを生かし、幅広い分野で連携することで、さらなる地域課題の解決を目指してまいりたいと考えておりますので、ご協力をお願いいたします。

■株式会社きずなホールディングス 代表取締役社長 兼 グループ CEO 中道康彰より



この度、当社が宮崎市内 26 か所に展開する「家族葬のファミリーユホール」が、災害時にとどまらず、平時においても皆さまのお役に立てるよう、宮崎市と連携協定を締結する運びとなりました。

世界的パンデミックにより地域コミュニティの活動機会が失われ、早3年が経過しました。アフターコロナの新生活を迎えようとする今、ようやくその機運が本格的に戻ってきたように感じます。家族葬のファミリーユの従業員は皆、公私にわたり宮崎市と共にあります。宮崎市とわたしたちが一体となり、今後もこの地で絆を深めてまいります。

■協定締結後のアクションイメージ



■宮崎発「家族葬＝家族のためのお葬式」を全国へ



初代・ファミリー（2000年当時）のロゴ。葬祭業では珍しいピンクを用い、「家族のためのお葬式」を印象づける柔らかなデザイン。

社会の成熟や超高齢化を経て、今や葬儀のスタンダードとなった家族葬。その家族葬を日本で初めてブランド化したのが『家族葬のファミリー』です。2000年に開設した「ファミリー大塚ホール（宮崎市）」を翌2001年に「家族葬のファミリー」にブランド変更し、以後全国展開を加速。現在（※）北海道から九州まで、全国に120の直営店舗を持つ家族葬のトップリーダーとなりました。（※2023年1月末時点）

■きずなグループの地域貢献活動

大切な方と過ごす人生を、そしてその大切な方を見送ったのちの日々を、より豊かに前向きに暮らしていくために――。

きずなグループは、全国120の直営ホールネットワークを活用し、本人および家族の終活サポートや、供養等に関する不安への支援のみならず、様々な地域活動にも取り組んでいます。

人々が安心・安全に暮らせる、持続可能な地域づくりのために、地域社会の一員として自ら動くことはもちろん、地域内の「人」「団体」と協力し地域づくりに貢献します。

（特設サイト：「地域の絆」をつなげる、ひろげる。 <https://www.famille-kazokusou.com/about-us/sustainable/>）



家族葬・終活セミナー

椅子ヨガ教室



フードバンク開催場所の提供

歩行器の寄贈



中学校の職場見学

親子で楽しむ子ども劇場



合同供養祭

人形供養祭

■全国自治体との連携の一例

2013年 9月…宮崎県宮崎市と災害時における協力に関する協定

2019年 5月…愛知県刈谷市と災害時等における棺等葬祭用品の供給に関する協定

2022年 7月…熊本市校区社会福祉協議会連絡協議会と

社会福祉にまつわる課題解決と環境向上を実現に関する連携協定

2022年 8月…熊本県熊本市と災害時の避難場所・施設使用に関する協定

2022年 8月…愛知県安城市「あんじょう SDGs 共創パートナー」登録

2022年 10月…愛知県高浜市「健康自生地」に登録

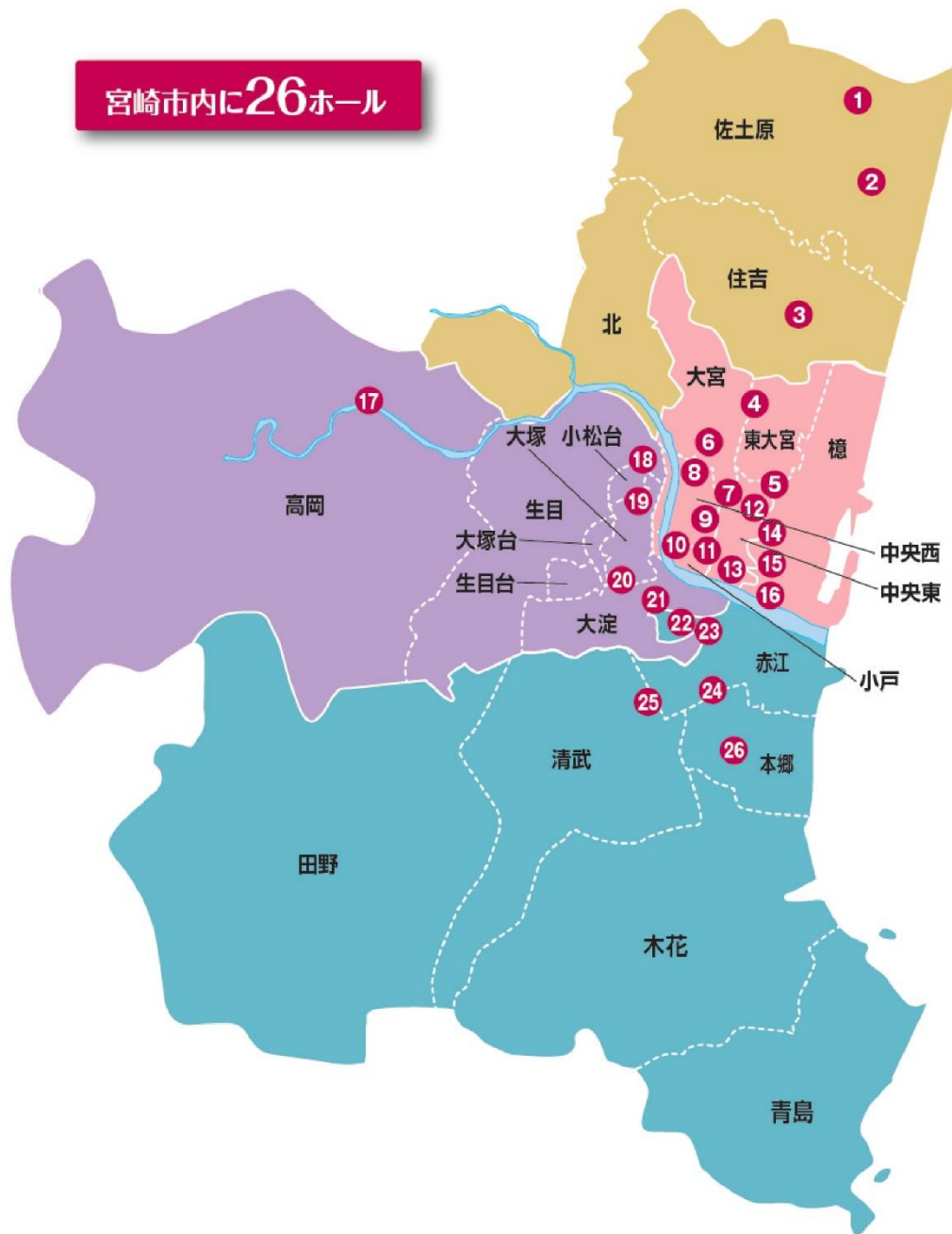


熊本市「防災協定」



高浜市「健康自生地」

■ 宮崎エリアにおける店舗展開（宮崎市地域自治区別）



北部	①	ファミリー佐土原	中心部	⑩	弐家の灯 高松橋	西部	⑲	ファミリー桜ヶ丘別館
	②	ファミリー広瀬		⑪	ファミリー南高松		⑳	ファミリー大塚
	③	ファミリー住吉		⑫	みやそう会館		㉑	ファミリー大坪
中心部	④	ファミリー花ヶ島		⑬	ファミリー旭別館	南部	㉒	ファミリー恒久
	⑤	ファミリー浮之城別館		⑭	弐家の灯 宮崎駅東		㉓	ファミリー大淀
	⑥	ファミリー神宮前		⑮	ファミリー宮崎駅東		㉔	ファミリー本郷北方
	⑦	ファミリー江平		⑯	ファミリー吉村		㉕	ファミリー清武加納
	⑧	弐家の灯 霧島	西部	⑰	ファミリー高岡		㉖	ファミリー希望ヶ丘
	⑨	ファミリー清水		⑱	ファミリー小松			

※この他、宮崎市近郊に3店舗を展開

■会社概要

株式会社家族葬のファミリーユ



- 【 設 立 】 2000 年 7 月
- 【 代 表 】 代表取締役 中道 康彰
- 【 所 在 地 】 東京都港区芝 4-5-10 EDGE 芝四丁目ビル 7 階
- 【 連 絡 先 】 TEL：03-5427-6431
- 【 従 業 員 】 491 名(2022 年 5 月 31 日現在) ※正社員・契約社員・パート(派遣社員除く)
- 【 資 本 金 】 100 百万円
- 【 売 上 高 】 8,138 百万円 (2022 年 5 月期 日本基準)
- 【事業内容】 ・ 葬儀葬祭に関する一切の業務
・ フランチャイズシステムによる葬儀葬祭事業の展開
・ 「お葬式を家族のものに。」のコンセプトのもと、1 日 1 組限定の「家族葬のファミリーユ」及び邸宅型家族葬の「弔家の灯」を提供
- 【 U R L 】 <https://www.famille-kazokusou.com/>

株式会社きずなホールディングス



葬儀葬祭サービス業「(株) 家族葬のファミリーユ」、「(株) 花駒」、「(株) 備前屋」の 3 社を有する純粋持株会社です。2020 年 3 月には、東京証券取引所マザーズ市場（現グロース市場）へ上場。「葬儀再生は、日本再生。」を企業理念に掲げ、家族葬の提供を通じて家族同士や人と人との絆をむすび、展開地域の拡大による地域経済の活性化を図ると共に、自社事業の成長を目指しています。

- 【 設 立 】 2017 年 6 月
- 【 代 表 】 代表取締役社長 兼 グループ CEO 中道 康彰
- 【 所 在 地 】 東京都港区芝 4-5-10 EDGE 芝四丁目ビル 7 階
- 【 連 絡 先 】 TEL：03-5427-6432
- 【 従 業 員 】 624 名（グループ連結、2022 年 5 月 31 日現在、臨時雇用者含む）
- 【証券コード】 東京証券取引所グロース市場 7086
- 【 資 本 金 】 159,013 千円
- 【売上収益】 9,270 百万円（グループ連結、2022 年 5 月期 IFRS 基準）
- 【事業内容】 グループ全体の経営戦略に関する立案、推進ならびに管理
- 【 U R L 】 <https://www.kizuna-hd.co.jp/>

<報道関係者お問い合わせ先>

株式会社きずなホールディングス 広報部（グループ広報窓口）

E-mail：pr@kizuna-hd.co.jp FAX：03-5427-6433

担当：金井、佐藤 Mobile：070-7601-5550（受付時間 平日 9：00～17：00）